

## ピアニスト秋場敬浩氏のアルメニア公演

9月25日～27日、アルメニア最大の国民的作曲家コミタス生誕150周年音楽祭参加のためアルメニアに訪した日本人ピアニスト秋場敬浩氏によるコンサートがエレバン各地にて開催されました。

秋場氏は2013年にドイツで行われたコミタス国際コンクールで優勝し、その後も日本コミタス音楽協会会長として、日本におけるコミタスの作品の普及活動を続けています。

エレバンの3会場で行われた演奏会はいずれも大成功となり、特にコミタス博物館ホールで行われたソロ演奏会では観客の鳴り止まぬ拍手に応じて何度もアンコール演奏が行われ、終演後も多くのアルメニア人観客が秋場氏によるコミタス音楽への深い理解と共感を称えていました。



ハチャトリャン博物館ホールで行われたサラジャン生誕100周年コンサートでヴァイオリニストのシャフガルジャン氏と演奏する秋場氏



サラジャン生誕100周年コンサートの共演者達らとの記念写真（左から秋場氏、歌手のモヴセシャン女史、ネルセシャン・エレバン国立音楽院教授、シャフガルジャン氏）



エレバン歌劇場でオープニング・コンサートを  
終えた秋場氏と作曲家マンスリアン氏



コミタス博物館ホールで行われたコンサートでの山田大使挨拶（アルメニア語）



コスタンディヤン・コミタス博物館長による挨拶



コミタス博物館ホールでソロ演奏を  
行う秋場氏



演奏後の秋場氏に花束を渡す山田大使



エレバン国立音楽院の教授連らとの記念写真